



# 町民のひろば

耳よりな情報やご意見、ご質問などお気軽にお寄せください。  
総務企画課 広聴広報統計係 ☎66-2111 内線 222

## さわちゃん劇場 (澤口浩 作・画) 199



(実話)



のあ  
上澤 希愛ちゃん

(3歳0カ月・吉ヶ沢)  
力也さん・雪菜さん長女

マイペースで優しい「のあ」。メルちゃん人形が大好きで、服を着せ替えたり、いつもお世話をしています。お父さんがくしゃみをするだけで「大丈夫？今日はお休みしたら？」と優しい言葉をかけてくれます。将来は夢に向かって頑張ることができて、みんなに愛されるような子に育ってほしいですね。 雪菜



れつ  
川下 烈くん

(3歳3カ月・橋場)  
和人さん・佐矢香さん次男

元気で人見知りしない「れつ」。ブロック遊びが好きで、いつも作るのは「とうとう(父)」が乗っているミキサー車。最近は箸が使えるようになって、カレーやシチューを食べるときも使うほど上手になりました。このまま元気いっぱい大勢の友だちに恵まれるような子に育ってほしいです。 佐矢香



## ハイ、元気です

308



かおる  
佐藤 馨さん  
(81歳・星野)

テレビ番組の「笑点」を毎週楽しみにしている馨さん。落語家の頭の回転の速さにも感心するそうです。10年前までは、葉タバコの生産と酪農に精を出していたそうで、現在でも預託牛の世話やノザワナなどを出荷しているとのこと。  
妻のミヅノさんや周りの皆さんに支えられ「日々感謝しています」と話す馨さん。今の夢は、お孫さんの結婚式に元気な姿で出席することだと笑顔で話してくれました。

## 小屋瀬中学校の取り組み評価 環境省自然環境局長賞を受賞



環境保護活動の成果を発表する小屋瀬中学校の千葉聡太さんと外山秋翔さん

小屋瀬中学校(鹿崎良宏校長、生徒16人)は11月25日、東京都で開催された第54回全国野生生物保護実績発表大会(環境省および公益財団法人日本鳥類保護連盟主催)で同校が取り組む「環境ボランティア活動」について発表し、環境省自然環境局長賞を受賞しました。

同大会は、野生生物の調査や保護活動などを行った経験を発表し、野生生物の保護へ関心を高めてもらうため昭和41年から毎年開催。今回は、各都道府県から推薦を受けた小中高10校が出場しました。

同校では平成9年に当時の同校生徒が周辺では生息があまり確認されていなかったモリアオガエルを発見、観察したことをきっかけに、希少動植物の調査、保護を開始。現在は、モリアオガエル、サクラソウ、カワシジユガイの調査、保護活動を行っており、取り組みの成果を文化祭で発表し、地域や保護者の皆さんに環境保全の大切さを伝えています。

学校を代表してこれまでの成果を報告した千葉聡太さん(3年)と外山秋翔さん(2年)は「先輩たちが積み重ねてきた長年の取り組みが評価され、今回の受賞につながったと思います。これからも活動を続けていき、環境ボランティア活動を学校の伝統として後輩たちに引き継いでいきたいです」と、これまでの調査の積み重ねで得た情報や環境の変化を見守り保護することの重要性について、あらためて感じたようでした。



あきな  
村中 明奈さん(29歳・山岸)

## ヤング 453

### 将来は書道教室を開きたい

- ◆勤め先は？  
葛巻町公民館に昨年8月から勤務し、主に図書の管理や貸し出し、貸館対応などを担当しています。メモをして、ミスのないように気を付けています。
- ◆自分の性格は？  
前向きな性格だと思います。友人からは元気でマイペースだと言われます。
- ◆趣味・特技は？  
高校生のときから続けているバレーです。今でも町のママさんバレーの練習に参加しています。
- ◆今、一番したいことは？  
スカイダイビングをしてみたいです。北海道にできるところがあるようなので、行ってみたいです。
- ◆理想の男性像は？  
一緒にいて楽しく、尊敬できる人がいいですね。
- ◆将来の夢は？  
書道を習っているので、将来は自分の教室を開きたいです。
- ◆最後にひと言  
図書館には面白い本がたくさんあるので、皆さんの来館をお待ちしています。

### 今日のショット



会場を沸かせた審査会の様子

ふるさとCM大賞 in WATER 2019 の審査会は11月24日、盛岡市のアイーナで県内31市町村が参加して開催されました。今回は「くずまき型DMO」サイクルツリズムのメンバーが15秒CMを制作。上外川高原を舞台にサイクルの魅力を活かした、くずまきテレビで公開されたCMは、くずまきテレビでご覧いただけます。  
※番組表の「お知らせ」の中で流れますので、お楽しみください。